

海南高校

日本文化で笑顔の交流

東南アジアの学生が来訪



1年生と共に書道の授業を受ける学生ら

外務省が行っているJENESYS2・0プログラム（21世紀東アジア青少年大交流計画）のアジア大洋州地域青少年短期招聘（しようへい）事業で、東南アジアやオセアニアの高校生と大学生ら39人が6日、海南市の県立海南高校を訪れ、生徒との授業を

通して楽しく日本の文化にふれた。事業は日本に対する潜在的な関心を増進させて訪日外国人の増加を図るとともに、「クールジャパン」を含めた日本ブランド、日本的価値への国際理解を増進させることが目的。旅行会社の近畿日本ツーリストを実施主体に、ASEAN（東南アジア諸国連合）10カ国、オーストラリア、ニュージーランド、東ティモールの合わせて13カ国から約360人の学生らが来日（2～10日）し、5日から7日まで9県に分かれて地域滞在している。

海南高校では1年

生の書道、家庭、音楽、英語コミュニケーションに分かれてプシヨンでは生徒らとクイズで交流。吹奏楽部の演奏も聴いた。真剣な表情で丁寧な筆を走らせ、完成。生徒から「グッド」「ナイス」と声を掛けられ、笑顔を見

せていた。この他、歓迎レセプションでは生徒らとクイズで交流。吹奏楽部の演奏も聴いた。一行は5日に和歌山市の花王和歌山工場を見学。6日は海南高校の後、日高川町で民泊した。

日本文化で笑顔の交流

東南アジアの学生が来訪

海南高校

外務省が行っている JENESYS 2

通して楽しく日本の文化にふれた。

施主体に、ASEAN（東南アジア諸国連合）10カ国、オーストラリア、ニュージーランド、東ティモールの合わせて13カ国から約360人の学生らが来日（2

・0プログラム（21世紀東アジア青少年大交流計画）のアジア大洋州地域青少年短期招聘（しょうへい）事業で、東南アジアやオセアニアの高校生と大学生ら39人が6日、海南市の県立海南高校を訪れ、生徒との授業を

事業は日本に対する潜在的な関心を増進させて訪日外国人の増加を図るとともに、「クールジャパン」を含めた日本ブランド、日本的な価値への国際理解を増進させることが目的。旅行会社の近畿

日本ツーリストを実
海南高校では1年



1年生と共に書道の授業を受ける学生ら

生の書道、家庭、音せていた。楽、英語コミュニケーションに分かれて参加。書道では母国とクイズで交流。吹の名前を半紙に書いた。真剣な表情で丁寧に筆を走らせ、完成。生徒から「グッド」「ナイス」と声を掛けられ、笑顔を見

この他、歓迎レセプションでは生徒らとクイズで交流。吹奏楽部の演奏も聴いた。一行は5日に和歌山市の花王和歌山工場を見学。6日は海南高校の後、日高川町で民泊した。